

西部に「遠州会」、中部に「駿府会」、東部に「富嶽会」。東西に長い静岡県校友会は3つの地区会で成り立っています。

■令和6年度活動レポート

富士山女子駅伝 -若手や女子校友参加促進のイベントが活発に-

世代や職業を超え「立命出身」という共通項でつながれる校友会。昨年度に引き続き、立命スポーツ編集局の学生の協力を得て、県内で開催される国際大会や富士山女子駅伝に出場する後輩の応援を実施。また、静岡県内のスポーツクラブに所属する校友との交流など、スポーツを通じた活動や若手、女性の校友参加促進を図る事業も開催しています。

総会 懇親会

Rits Shizuoka 校友の集い
8/24 クーポール会館(静岡)にて

今年は、立命館大学から副学長の野口義文氏をはじめ、校友会副会長、東海3県の各会長等、多くの来賓にご参加いただくことができました。講演会では、立命館大学名誉教授で校友会顧問の松村勝弘先生が、立命館大学一筋で教育研究に携わられてきたご経験やご専門である「財務会計」にふれて今後の経営予測や数字では語れない「人とのつながり」についてご講演をいただきました。懇親会では新人紹介やPRタイム、クイズを実施。最後は、現役学生、若手校友とともに「グレーター立命」を合唱し、2024年の校友の集いは大盛況で幕を閉じました。



富士山 女子駅伝

6年ぶり優勝!! 今期2
冠を達成。
12/30 富士山本宮浅間大社

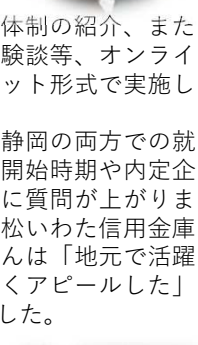
女子陸上競技部が2時間21分9秒の大会新記録で7年ぶり6度目の優勝、今年度2冠を果たしました。沿道では、静岡県校友会をはじめとする全国から集まった校友や大学関係者などがのぼりを立て、沿道の市民に小旗やハリセンを配布し、思いをひとつにして選手に声援を送りました。競技場では7区中地選手がゴールテープを切ると、選手が一同に集まり、バックスタンド応援団に手を振り、メインスタンドからの「立命」「おめでとう」という歓声に応え、笑顔で手を振っていました。「灯さん(主将)を胴上げしたい」という思いを叶えることができました。



就職情報 交換会

若手校友による就活支援
3/10 就職情報交換会開催

母校と静岡県との就職協定に基づき開催された情報交換会では、静岡県の産業界の現状や立命館大学の就職支援体制の紹介、また若手校友による就職体験談等、オンラインを併用したハイブリット形式で実施しました。参加者からは、関西と静岡の両方での就活についてや、就活の開始時期や内定企業は何社かなど、活発に質問が上がりました。法学部出身で浜松いわた信用金庫に勤務している中村さんは「地元で活躍をしたいという点を強くアピールした」とアドバイスしていました。この機会は、現役学生に対する地元就職の支援だけでなく、若手校友に対しても、校友会活動を知っていただく機会となりました。



◆その他、若手・女子交流促進事業(過去実績)

■静岡国際陸上競技大会



日本グランプリレースに出場の母校陸上競技部選手を現地で応援!

■若手・女子交流会



浜松市某所で初の若手・女子中心の交流会開催!



■静岡ブルーレヴズ試合観戦



静岡ブルーレヴズ所属の校友を応援



■オンライン交流会

立命スポーツ編集局とのコラボ企画「富士山女子駅伝を応援しよう〜杜の都から女王のたすきをつなげ!」を開催しました。



陸上競技部の選手15名が寮から参加していただきました!

校友会活動にご参加ください!!

静岡県校友会では、校友会活動に参加する仲間を募集しています。後輩や母校の支援のため、また自らのキャリアアップや人脈拡大など、きっかけはさまざま。ぜひお気軽に表面「QRコード」からご連絡ください。

■若手会マネー講座



浜松市、スイーツバンクにて交流会を実施